

日本品

いま、すぐ役に立つ…

いま、いちばん新しい…

知識百科

国学院大学教授

監修 和田 利政



『現代語源小辞典』開拓社
 『日本語源辞典』日本文芸社
 『外来語の語源』角川書店
 『手紙の歴史』岩波書店
 『実例い手紙生きた手紙』池田書店
 『敬語』筑摩書房
 『敬語で恥をかかない本』日本文芸社
 『敬語』岩波書店
 『ことばシリーズ 敬語』文化庁
 『漢字・常識百科』ダイヤモンド社
 『漢字面白事典』主婦と生活社
 『朝日新聞の用語の手びき』朝日新聞社
 『岩波現代用字辞典』岩波書店
 『岩波国語辞典第三版』岩波書店
 『広辞苑』岩波書店
 『角川小辞典2 漢字の用法』角川書店
 『日本語の常識大百科』講談社
 『さらば、極道』角川書店
 『帝国陸軍に於ける学習・序』六興出版
 『江戸の犯罪白書』PHP研究所
 『大蔵省の隠語』日本経済新聞
 『楽屋のことば』駈々堂
 『隠語辞典』東京堂出版
 『ジョークの哲学』講談社
 『日本語のしゃれ』講談社
 『ことば遊び』中央公論社
 『ポケット・ジョーク』角川書店
 『ことば遊び』講談社
 『辞書にない漢字』主婦と生活社
 『辞書にないことば』主婦と生活社
 『続・辞書にないことば』主婦と生活社

『日本語グラフィティ』河出書房新社
 『人生読本 日本語』河出書房新社
 『日本語の基礎』旺文社
 『月刊言語』(一九八二、七)大修館書店
 『日本語学』(一九八三、一二)明治書院
 『現代用語の基礎知識87』自由国民社
 『仏教のことば』早わかり辞典 主婦と生活社
 『ネーミング』宣伝会議
 『ヒットの秘密』新潮社
 『社長! これは売れます』小学館
 『87年版ヒット商品88』講談社
 『民族学辞典』東京堂出版
 『現代人のためのことばの知識百科』主婦と生活社
 『読む書く話す事典』主婦と生活社
 『ことばもの知事典』主婦と生活社
 『日本文学史概説』秀英出版
 『ことわざ故事・成語慣用語辞典』梧桐書院
 『美しいペン字の書き方』有紀書房
 『変体少女文字の研究』講談社
 『日本語セミナー』筑摩書房
 『現代書道全集』講談社
 『図解くるま工學入門』グランプリ出版
 『日本大歳時記』講談社
 『カタカナ語の早わかり事典』主婦と生活社
 『NHK編日本語発音アクセント辞典』日本放送出版協会

日本音楽著作権協会(出)許諾番号第八七五二〇九六
 一七〇一号

日本語の知識百科

●主婦と生活・生活シリーズ⁹⁴

編集人——真尾 栄

発行人——村川修二郎

発行所——株式会社主婦と生活社

〒一〇四

東京都中央区京橋三五一七

☎〇三—五六三—五二二(販売)

☎〇三—五六三—五二二(編集)

振替・東京〇—三六三六四

印刷所——凸版印刷株式会社

製本所——大日本製本株式会社

日本語の 知識百科

監修／和田 利政

国学院大学教授

いま、すぐ役に立

江苏工业学院图书馆
藏书章



いま、いちばん新しい

主婦と生活社

まえがき

和田 利政

ことばは難しい。自国でみっちり日本語を勉強した外国人が、日本に来ていきなり「おしん横綱」だの「おしん総理」だのということばを耳にする。お・し・ん!? 辞書を引いてもそんなことばは出ていない。先輩に聞いて、辛抱強い、patientとかperseveringの意味だと覚える。しかし、「おしん何々」ということばのもつニュアンスは、テレビドラマの主人公「おしん」の生き方と重ね合わせてはじめて本当のところがつかめるものなのだ。

「おしん」のイメージが社会の人々のなかになれば「おしん何々」ということばは生まれない。ことばは、こうして、常に社会とともにある。ことばから社会を見、社会からことばを見る。ことばが「文化の索引」といわれるのはそのためだ。

日本語は日本が歩んできた日本の歴史とともにある。早く中国の文化に接し、漢字を学びかなを生んで、漢字かな交じり文という表記体系を定着させた。また、ヨーロッパに学びその科学文明を採り入れるとともに、カタカナことばの氾濫を招いた。時代は進んでも、日常生活では昔ながらに敬語が使い分けられ、男女でことばづかいが違うなど、さまざまな姿を見せる。その姿を多角的にとらえ、わかりやすく説いたのが本書である。

本書は、現代日本社会を日本語はどう反映しているか、オフィスなどでどう話し、書き、読んだらいいか、専門的に見ると日本語とはどんなことばか、という三部から構成されている。それぞれに、広く現象を見渡し、つつこんだ解説がなされている。互いに参照させながらおおいに活用して、日本語に強くなっていたきたいと願うものである。

PART 1 現代日本語の最前線

——動いている日本語をのぞきたい人に——

●第1章

日本語はどこへ行く ことばの最新情報

日本語は崩れていく？

*「とてもよい」はよいのだろうか？

答案用紙が語る「文痴」人間の急増

*答案によく見られる困った当て字

街を行けばあやしい日本語の太行進

*うっかり見過ごしがちなことばの重複

速く横書きするために生まれた？ 変体少女文字

テレビ・ラジオが作りだす現代口語

現代日本語に与えるマンガの影響

「今」を表現する時代感覚用語

飲み屋のおしやべり？ 最近話題の新文体

*軽薄の極み？「ABC文体」

近ごろ気になる日本語の傾向

*おニャン子クラブも「名詞+する」

よく見かけるのに辞書に載っていないことば

38 37 36 35 34 32 30 28 26 25 24 22 22 21 20 20

*辞書に載るか「実年」と「E電」

名詞中心の視覚言語が多くなった現代日本語

*インテリ女性が増えてお母さんことばも変わった？

話題を呼んだことばのパフォーマンス

ルビのない本が増えて漢字の読みが変わった？

ギャップが広がっている？ 生活敬語と商業敬語

*幼稚園は特殊敬語圏

文房具になりつつある日本語ワープロ

*三タイプあるキーボード

これからどうなる？ 国際化時代の国語教育

●第2章

最近気になるカタカナことば

流行語の震源地 新人類のカタカナ語

お役所の奇妙な造語感覚

いったい何をする人ぞ 人気カタカナ職業

*地道に活躍するカタカナ職業

57 56 54 52 52 50 49 48 47 46 44 42 41 40 39

✓ 風俗最前線 ネオン街のカタカナ新語

* ナイトライフのカタカナとは

グルメ談義に欠かせないキーワード

* グルメ時代のお手軽食生活

ミュージック・シーンのカタカナ新語

最も新しいスポーツ・レジャー用語

* コンティシヨニング用語

AV新時代を告げる機器名と用語

男も知っておきたいファッション談義の用語集

* つめも変身するー

知っているけどわからないカタカナ洋画のタイトル

●第3章

レトロ気分のことばの探索(死語)

住宅街から消えていった「仕舞屋」

* 「赤煉瓦」はハイカラの象徴

洋式トイレに「厠」は不似合い?

* 「アパートメントハウス」と「アパート」の違いは?

「ちゃぶ台」が消えて茶の間の風景も変わった

* 「ぼっくり」の懐かしい響き

「クッペ」はあっても「コッペパン」はないパン屋

* 現代っ子の知らないおやつ

「アップパツパ」は今ならサマードレス?

* 街角に「ミ」旋風「ミ」は最小限度のこと

一世を風靡した「真知子巻き」

* 「ハイカラ」はハイ(高い)カラー(襟)から

いつのまにか「BG」が「OL」になった

* 仏典を写写する人から「経師」

今から思えばおとなしいものだった「カミナリ族」

* 戦後「族」づくし

「カフェ」の消えた街に今は「カフェバー」

* 「氷水屋」で飲む「氷水」の味

強い女が珍しくなくなり「ウーマンリブ」も今は昔

* 「エロクロ」は昭和初期の世相を映したことは

ファミコン少年は知らない「セルロイド」

* おもちゃを超えた大ブーム「フラフラ」で「タツコちゃん」

なつメロにしか登場しない「ロックンロール」

* 「GS」が二十年後に「ネオGS」で再登場

「赤線」の灯消えて変わったのはことばだけ?

* 「曖昧宿」は今なら「レンタルーム」

けなされてもピンとこない「アンパンタン」

* 「坊っちゃん」が伝える懐かしい人物評

●第4章

外国生まれ日本育ちの外来語

「天ぷら」も「こんぺい糖」も外来語

81

82

83

84

85

86

87

88

89

90

91

92

93

94

95

96

97

98

99

100

100

101	*「ムーティ」な夜 元は「曇つ」な夜だった
102	外来語のほとんどはもろろん英語
103	*米語と英語ではこんなに違う
104	南蛮貿易がもたらしたポルトガル語・スペイン語
105	*「ピン」から「キリ」まではポルトガルからきたことば?
106	鎖国時代の蘭学が残したオランダ語
107	*「ビードロ」はポルトガル、「ギヤマン」はオランダから
108	芸術・ファッション・料理に欠かせないフランス語
109	*「アベック」は日本に来て男女のカップルになった
110	戦前の医学・哲学はドイツ語の天下だった
111	*「補助養素」が「ビタミン」に
112	「インテリゲンチヤ」はロシア語から
113	音楽には欠かせないイタリア語
114	元をたどればいにしえのギリシヤ語・ラテン語
114	*「アキレス腱」は英雄の名から
115	こんなところからも入っている外来語
116	省略形の外来語 元のことばは?
117	*造語「メカトロニクス」が十日後には「メカトロ」に
118	一見外来語 実は日本生まれの和製英語
118	*「アンタトロトロ」は早く早く
120	●第5章 ちよつと意外なことばの生い立ち

120	「社会」も「真理」も苦心の翻訳から生まれた
121	*明治の翻訳書にみる外国語表記の当て字
123	*「食刀」がナイフ式の振りがなスタイルが流行
124	「あいさつ」も「道具」も元をたざせば仏教語
125	*「手足をあかき胸をあかき…」逃れられない「四苦八苦」
126	日常語になった職業用語
127	*「千秋楽」も「打ち合わせ」も雅楽から出たことば
128	スポーツから出たことば
129	*「ダウン」「フックアウト」はボクシング用語が日常語に
130	「八百長」も「のろま」も元は人の名?
130	*元に戻ればただの「木阿弥」
131	「おまえ」も昔は敬語だった
132	現代に生きる故事成句 そのいわれは? (日本篇)
133	*刀を「す」は抜く「から」記事を抜くになった
135	*「亭主の好きな赤烏帽子」はどこへ行つた?
136	現代に生きる故事成句 そのいわれは? (中国篇)
137	*いながらにして遠くを見抜く「千里眼」も実は…
139	*「口」に蜜あり、腹に剣ありこの裏切り者に要注意
140	現代に生きる故事成句 そのいわれは? (西洋篇)
141	*やはり聖書は故事名言の宝庫だ
142	いいえて妙の当て字の起源
143	*「のんき」より「呑気」「延気」のほうかのかんぴりや
145	*「すつかんぴん」には同情しないが、「素寒貧」では…

身のまわりのことばのルーツをたずねる

*「草主」は茶の湯で客を接待する人から出たことば

*「あんばい」は「塩」と「梅酢」の味つけから

●第6章

こうして付いた苦心のネーミング

日本の一流企業 社名の由来は？

ユニークな社名のユニークな付き方

*「観音」大好き「カンノン」転じて「キヤノン」

最近の社名変更 新社名それぞれの理由

*カメラだけでないと思慮表示 カメラ業界の社名変更

おなじみの雑誌名その意味は？

*本の題名？ それともキャッチフレーズ？

今や食べるおもちゃのお菓子のネーミング

*「エンゼルマーク」と「グリコ」の由来

車の名前は国際性豊か？

「ラリルレロ」が効く？ 葉の名前

*體の「声」ホイホイでヒット

家電にも新風 語呂合わせネーミング

呼びかけことばにドキッのユニーク商品名

大勢出てきた擬人化ネームの商品たち

特性・機能をズバリイメージさせるネーミング

今、和風の名前がアピールする？

普通名詞と違っていたものが実は商品名

*「セロテープ」って商品名だった？

人名史はやりすたり

*古代男性に人気の「子」は今、俳句の号に残る

聞いてびっくりのペンネームの由来

*「朝だ徹夜だ」で「阿佐田哲也」の誕生だ

政治家のニックネーム

相撲取りのしこ名にも流行がある

まるでさまざまなような変わり種の名字

●第7章

のぞいてみたい隠語の世界

隠語とはどんなことば？

*土蔵を「娘」と呼んだ盗賊仲間のことば

茶の間に進出しつつあるテレビ界・映画界のことば

愛称・ヤッチちゃん 極道の男たちの隠語

*極道予備軍？ 不良少年の隠語

極道VS桜田商事 刑事仲間の隠語

*江戸の警察 八百八町を司る町奉行の機構

ネオン街は我らの職場 水商売の世界のことば

*ちよつと気になるすし屋の隠語

「カモ」を捜して東奔西走 タクシー運転手の隠語

買物がおもしろくなる？ デパート店員の隠語

185	*接客五大用語とお客様への七つことば
186	悟りを開く「般若湯」僧侶の隠語
187	*なんだかありがたそうなお坊さんのカネ勘定
188	わからないほうがいい？ 医者ことば
189	古い伝統を伝える相撲界のことば
190	日本の伝統美 歌舞伎の世界のことば
191	*歌舞伎十八番
192	笑いのプロ落語家仲間のことば
193	役人もフツウの人 官庁の用語
194	相場に生きる証券マンのことば
195	第二次大戦下の軍隊ことば
195	*戦争文学にみる軍隊ことば
196	親や先生には言えない学生ことば
196	*旧制高校時代の学生ことば
197	一輪にこだわる感性派オートライダーの用語
198	●第8章
198	ことば遊びはいつまできた
198	「しやれ」はことば遊びの原点
199	*「こせこと」「かすり」とはどんなものか
200	*しやれのおもしろさにも鮮度がある
202	音が似たことばで「語呂合わせ」「地口」
203	*鳥の声は何を語る？

204	おなじみの文体や口調をまねて「パロディー」
204	*「セイタクは素敵だ」
206	和歌に始まる縁語と掛詞の遊び
207	*縁語で名付けられたサエさんの家族
208	アメリカから入ってきたクロスワードパズル
209	*正岡子規のことばのバズル
210	並べ替えて別の語を作る知的ゲーム「アナグラム」
211	*シェークスピアのアナグラム
212	同じ文字なきいろは歌四十七文字の世界
213	*「いろは歌」に纏められた謎
214	上から読んでも下から読んでも同じ「回文」
215	*数字でも回文
216	各句にことばを隠した「折句」「アクロスティック」
216	*数字の折句「数え歌」
218	「雲にかげろふ」に蜘蛛と蛸蛸が潜む「隠題」
219	*英文の隠題
220	ことば遊びとしての押韻詩の楽しみ
221	*日本語の詩にみる頭韻と脚韻
222	遊び心があれば悪口もまた楽し？
223	無理難題に知恵を絞ってやり返す「無理問答」
224	ことばを楽しむ落語・漫才
224	*落語でことばのしつけ
226	大人の会話を楽しむパーティージョーク

大人も子供も大好きな「なぞなぞ」遊び

* スフィックスのなぞなぞ

228 228

童心に返って早口ことばとしりとり

230

PART 2 上手な日本語の使い方

——読む・書く・話すで
恥をかきたくない人に——

231

●第1章

話し上手聞き上手への近道

目的に合ったよい話し方とは

* 一日にどのくらいしゃべっているか

書きことばと違う話しことばの特徴

* スピードの違いは五〜六倍

聞いてわかりやすい話にするコツ

* 話の内容はSWIHで整理する

声が頼りの話しことば 用語上の注意点

* 美しい話しことば

上手なあいさつがよい対話の第一歩

* 人を紹介するときは目下の人から先に

正確に効果的に伝えるコミュニケーション技術

* 相手の知らないことを上手に説明するコツ

好感をもたれる話し方のポイント

* 自分のことは「わたくし」と言う

自分の立場に合った話し方

246 245 244 243 242 241 240 239 238 237 236 235 234 233 232 232

聞き上手になるための話を聞くコツ

場面に応じた話し方の使い分け

* 場面に応じた職場でのあいさつ

電話での上手な受け答え

* 名乗るのはどちらが先?

会議での発言の仕方

* いろいろなスタイルの話し合い

司会者の心得と話の進め方

* こんな司会者は出席者に嫌われる

スマートなスピーチの仕方

* 上手なマイクの使い方

どうすれば人を説得できるか

* 説得しやすい相手との位置関係

いい印象を与える上手な頼み方

悪い印象を残さない上手な謝り方

* 相手の名前を忘れたときの謝り方

人を喜ばせる気持ちのいいほめ方

266 265 264 262 261 260 258 258 257 256 254 254 253 252 251 250 248

*手紙が便せん一枚にしかない場合

末文、後付、副文の書き方

封筒の表書きと裏書き

手軽なはがきの上手な使い方

決まり文句を生かした手紙独特の表現

*世界一短い手紙

ともに喜ぶ気持ちを伝えるお祝いの手紙

相手を明るく力づけるお見舞いの手紙

*急ぎの用件は電報やレタックスで

死亡通知と悔やみ状の書き方

タイミングが大切な贈答の手紙

*小包に手紙を入れるのは郵便法違反

わかりやすく失礼のない通知・案内の手紙

さまざまな厚意に対するお礼状

書きにくい、おわびと断りの手紙の書き方

愛する心を伝えるラブレター

*光源氏の時代のラブレター御法度

疎遠になりがちな人との関係をつなぐ年賀状

*年賀のあいさつに使うことは

タイミングよく出したい暑中見舞いと時節の手紙

*クリスマスカードは絶対当日に合うように

気軽にペンをとりたいこんなときのひと言

*家族のコミュニケーションにもメモを活用しよう

●第4章

読みやすく美しい文字の書き方

上手なペン字を書くために

覚えておきたい漢字の書き方の基本

*くせ字を直して読みやすく

きれいなひらがなの書き方

自己流は禁物 漢字のくずし字(行書)

ひらがなの自然で美しい連綿のコツ

よく使うことばの続け書きの仕方

カタカナのきちんとした書き方

横書きの文字を美しく見せるコツ

算用数字、英字を書くときの注意

だれでも心得ておきたい毛筆の基礎

美しい年賀状と暑中見舞いの書き方

●第5章

これだけは身につけたいことばの常識

こんなにもある親族を表わす呼び名

結婚式で恥をかかないためのことばとあいさつ

*結婚式での忌みことば

葬式で礼を失しないあいさつとことばの常識

*葬式での忌みことば

意味から心を知る人生の通過儀礼のことば

382	* 厄年も祝いの一種と考える?
386	季節の節目を告げる年中行事のことは
387	* 小正月のことは生活密着型
390	祝儀・不祝儀・贈答の表書きと水引き・のし
392	日本と中国のエッセンスがまつている暦のことは
394	* 十二支で示す時と方角
396	これも配慮のひとつ日本人の嫌う忌みことは
397	気をつけたいタブー語と避けたい表現・慣用語
398	擬音語・擬態語を生き生きと使いこなす
400	通の外国人に笑われない俳句の基礎知識
401	* 川柳の特徴と有名な句
402	知っておきたい短歌の常識とことば
404	このくらいは知っていたい古文の常識とことば
405	* 特殊な語法「係り結び」
406	日本語の常識としての漢文の基礎知識
407	* 絶句と律詩——中国の詩形
408	覚えておきたい現代かなづかいの要点
410	迷ったときの送りがなの付け方
412	慣用となつてゐるかな書きの決まり
414	カタカナで書くべきことば書くことが多いことば
415	外来語の書き表わし方

●第6章 現代社会を読むキーワード

416	世界のなかの日本 日本人を語るキーワード
418	国際問題を考えるためのキーワード
419	* 「比喩的」政治用語
420	経済記事を読みこなすキーワード
421	* 「非課税制度」関連用語
422	時事問題を理解するキーワード
423	* 永田町ことは(政界隠語)
424	金融問題に強くなるキーワード
425	* 今後の急成長が予測される「新金融商品」用語
426	現代生活を語るキーワード
428	現代社会を語るキーワード
429	* 第三次宗教ブームの「宗教回帰」現象
430	自然・環境・資源を論じるためのキーワード
430	* 「海洋資源開発」関連用語
432	農業・食糧問題に詳しくなるキーワード
434	企業・経営・労働問題に強くなるキーワード
436	科学技術情報を読みこなすキーワード
438	OA・ニューメディアの新しい常識語
438	* 「ホスト電話」の通信ネットワーク
440	法律・権利に強くなるキーワード
441	* 今注目されている「権利」「制度」

467	* 夫婦げんかに関することわざ集	458	●第7章 引用したい名文句・名言
466	ああ結婚 夫婦についての名言	456	このくらいは常識 略称、略語集
465	* 芥川龍之介の恋愛論	454	マイカー族も、案外知らないくるま用語
464	愛・恋を語る男と女の名セリフ	453	* テラスとバルコニーとベランダ
463	* 年代によって男は変わる	452	住宅・インテリアに強くなるキーワード
462	男は「度胸」で「三年に一度笑う」?	450	住宅・インテリアに強くなるキーワード
461	* 美人に関することわざの数々	448	知っているようで知らない日本の伝統文化を語る
460	「地獄の使い」か「弱き者」か。女とは…	446	美術から映画まで現代芸術の状況を知る
458	故事成句、ことわざ、格言…といろいろあるが	445	* 「教育行政」関連用語
456		444	子育て・教育問題を語るキーワード
454		442	* おぼれたら廃人になる規制薬
453		442	医学・健康問題を語るキーワード

494	お国柄をしのばせることわざ人国記	468	親子、兄弟、我が家・家族、家庭を語る名言
492	自然・季節に関する名言	469	* 嫁としゅうとめはどここの国でも仲が悪い
490	日々の暮らしに生かしたい名言	470	自己と人間を見つめた名言
489	* 病気はいくつあるか?	471	* 正直だけでは生きてゆけない
488	病気と健康に関する名言	472	人生の真理や機微を語ることは
487	* 酒とお色気	473	* 幸福と不幸は紙一重
486	酒飲みなら必読! 酒にまつわる名言	474	友とは…友情・交友に関する名言
484	社会・世界を論じた名言	475	* 水と魚は切っても切れない
483	* 幸福が不幸を呼び不幸が幸運を呼ぶ	476	仕事・職業に関する名言
482	トラブルに見舞われたら思い出したいことは	477	世の中を生き抜くための処世訓
481	* 徳川家康のリーダー学	478	ビジネスを成功に導くことは
480		479	

●第8章

知っておきたい数え方 数字の世界

数を表わす日本語の仕組み

*日本の計量単位「尺貫法」

一般的な数字の表記と使い方

*大きな数を表わす単位語

数字に添えて不確かな数を表わす語

*数の大系とことばの定義

ウサギ「羽たんす」「棹」いろいろな物の数え方

*法要の数字
数は語る！ 数字を含む熟語集

数にこめた先人たちの言 数字を含む慣用句

*数字が語る時間にまつわることば

数でまとめて覚える常識 名数一覽

縁起のいい数字悪い数字

*男は四十二、女は三十三が大厄

覚えにくい数字を覚える 語呂合わせ暗記術

PART 3 日本語通になろう

——より詳しく日本語を知りたい人に——

●第1章

日本語のルーツをさぐる

日本語はどこから来たか

*「幸福」はどこから来たか？

天地も動かすことばの力を信じた「言霊信仰」

*和歌を詠んだ雨がやんだ？

聖徳太子のころから文字は使われ始めた

*文字を使い始めたころの文房具は？

長くて不便だった？ 大和ことば

*日本人の心に響く大和ことば

日本語文語体の骨格は平安期の京ことば

戦国の世を経て日本語も近代化が始まった

江戸時代の武士ことば、町人ことば、農民ことば

*死ぬだけでこんなに言い方がある

文明開化期の 当て字珍訳続出の新日本語

「言文一致」がもたらした日本語新時代

標準語はこうして生まれた

*「お父さん」「お母さん」は人工語？

当用漢字・現代かなづかいの登場

*「当用漢字ないないづくし」

男ことばと女ことばの距離はどう変わってきたか

* 独特の表現をもつ「遊女語」

ことばの世相風俗史

日本を騒がしたことはの事件簿

* 流言と社会危機

●第2章

ここが外国語と違う 日本語の特色

世界の言語のなかで日本語はどういうことばか?

語彙から見た日本語の特色

翻訳者が苦勞する日本語独特のことば

日本語の代名詞の特色コソアドことば

「慕う」「かわいがる」上下関係にうるさい日本語

日本語を構成することばの単位と種類

日本文の基本構造がわかる文章解剖学

* 意味と組み立てによる分類

文法から見た日本語の特色

ことばの並べ方の自由・不自由

「ある」「あります」「ございます」の文体

はつきり言いにくい日本語の性格

* 間接的に言つのが美德

言わなくてもわかることはあえて言わない

「て、い、を、は」に強くなろう

* 「は」と「が」の使い分け

動詞と形容詞・形容動詞の性質と働き

話し手の心を表わす助動詞

副詞・接続詞の日本的な性格

●第3章

生きてゐる方言 さびれゆく方言

「ふだん語」と「よそいき語」方言とは何だろう

地図で見る日本の方言 東と西はこんなに違う

東の人と西の人は「シアサツテ」には会えない

「じばる」寒さの北海道方言

いわゆる「ズーズー弁」の奥羽方言(東北弁)

東京弁と関東方言の特色と独特のことば

「ぞん」ことばが独特な越後方言

東西のことばの境目 東海・東山方言

京都弁・大阪弁と近畿方言

関西のやわらかさ、奥羽の力強さが交じった北陸方言

中国方言と、山陰の「ズーズー弁」雲伯方言

「坊っちゃん」や龍馬でおなじみの四国方言

武田鉄矢や西郷隆盛のことばで知られる九州方言

独特なことが多い「うちなあーぐち」琉球方言

テレビ世代の方言の変質

556 555 554 553 552 550 548 546 544 543 542 540 538 536 535 534 532 531 530

581 580 579 578 577 576 574 573 572 570 569 568 566 564 562 562 561 560 558 557